

山際を歩く 小林花子展



Roam around the mountains and the sky
HANAKO KOBAYASHI

2025.10.11 (Sat) - 11.8 (Sat)

10:00-17:00

10/14 (Tue), 20 (Mon), 25 (Sat), 26 (Sun), 27 (Mon), 11/4 (Tue) closed

長岡造形大学展示館「MàRoùの杜」 *MàRoùの杜*

主催 / 長岡造形大学 助成 / 一般財団法人 永井知覚科学振興財団
協力 / eka TOKI Art Space

eka
europäische
kunstakademie
trier

NID
公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design

山際を歩く 小林花子展

長岡造形大学展示館「MāRoūの杜」では2025年企画の一つとして「山際を歩く 小林花子展」を開催します。

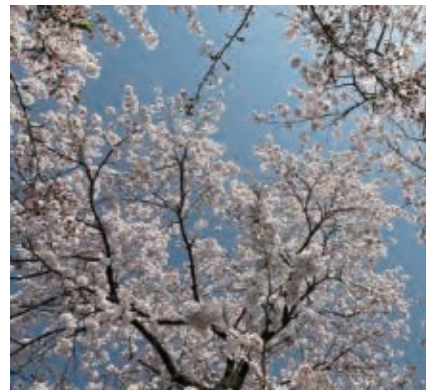
小林は、「山際を歩く」ことで得られた印象と気付きについて、木を主とした素材に日々記録する作品を制作しています。

2024年には長岡市の姉妹都市ドイツトリアー市にある European Academy of Art Trier 主催のアーティスト・イン・レジデンスに招聘され、Kunsthalle Trierでの企画展「Rai-Zen-Dā(旅する人)」に出展しました。

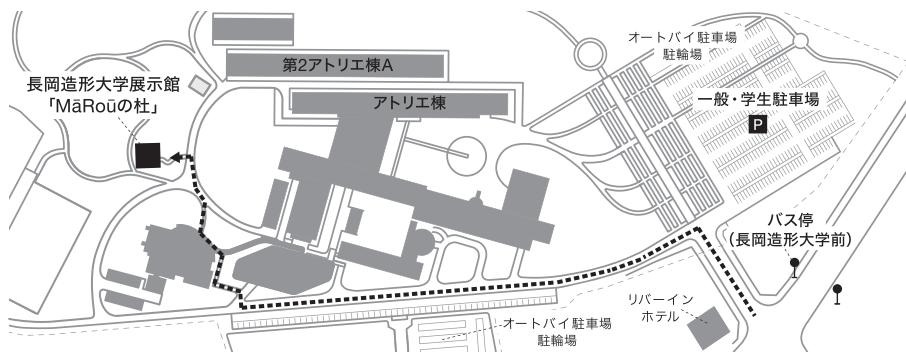
今回の展示では、長岡の山あいにある家から始まり、小林が歩いた場所、トリアーを歩いたことで見出したことがらを紡ぎ、木の端材に触れて跡を残す〈指の温度〉と、古材と空間に絹の手紡糸で軌跡を刻む〈雲雀の棲家〉の作品シリーズ、本、映像などで表現し、レジデンス以降に展開した作品群を「Rai-Zen-Dā(旅する人)」へのオマージュとして再構成します。

また、トリアーでは、彫刻やインスタレーションといった立体作品について、作家や鑑賞者の視点に立ち、臨場感を伝えるデジタルアーカイブ化とその公開方法、鑑賞方法について研究しました。今回はその成果である「Rai-Zen-Dā(旅する人)」展の記録映像を併せて公開します。

※現代美術のデジタルアーカイブおよび鑑賞方法に関する研究、および今回の展示は一般財団法人永井知覚科学振興財団の助成により実施しています。



左上 ① 指の温度-Trier / 2024 / Rai-Zen-Dā / Kunsthalle Trier ②③ 雲雀の棲家-Trier(部分) 2024 / Rai-Zen-Dā / Kunsthalle Trier
左下 ④ 指の温度-Trier / 2024 / 山際を歩く / TOKI Art Space ⑤ 指の温度 / 2024-2025 / 指の温度 / 川越市立美術館 ⑥ 桜の木を尋ねて歩く(映像) / 2024



お問い合わせ：長岡造形大学 地域協創課
〒940-2088 新潟県長岡市千秋4-197
Eメール：chiiki@nagaoka-id.ac.jp
電話：0258-21-3321
ホームページ：https://www.nagaoka-id.ac.jp

・お車でご来場された場合は、突き当りを右折していただき「一般・学生駐車場」をご利用ください。
・案内板に従いお進みいただくと、木立の中に展示館「MāRoūの杜」が見えてきます。